

第 17 回
日本エンドトキシン・自然免疫研究会
プログラム・抄録集

会期：2011 年 12 月 10 日（土）

会場：兵庫医科大学 医学部 3 号館

3-3 講義室

当番世話人 筒井ひろ子

共同当番世話人 小谷穰治

開催事務局

〒663-8501 西宮市武庫川町1-1

兵庫医科大学 病原微生物学講座

TEL : 0798-45-6548

FAX : 0798-40-9162

【参加者へのご案内】

1. 参加登録 会員ならびに未加入の方々へ

- 参加費として1人 5,000 円を会場受付でお支払いいただき名札をお受け取りの上、各自で所属・氏名をご記入下さい。期間中会場に入場する際には必ず名札をお付け下さい。(学生・前期研修医・コメディカルは無料になります)
- 演者・共同演者は本会会員に限ります。未加入の方はあらかじめ日本エンドトキシン・自然免疫研究会事務局にて入会手続きをとるか、研究会当日に入会手続きをお願いします。
- 年会費(4,000 円)未納の方は会場受付で併せてお支払いいただきますようお願い申し上げます。

2. プログラム・講演抄録集

プログラム・講演抄録集は会場受付にて1冊1,000円で販売致します。研究会会員の方は、プログラム・講演抄録集を必ずご持参下さい。お忘れになられた方への無料配布は致しませんのでご注意ください。

3. 関連行事

理事会	8:20～9:20	10号館2階	第1会議室
代議員会	12:00～13:00	10号館4階	第5会議室
学術委員会	18:30～19:30	10号館2階	第1会議室
懇親会	17:50～19:50	10号館10階	リビエール

4. お問い合わせ

第17回日本エンドトキシン・自然免疫研究会開催事務局
〒663-8501 西宮市武庫川町1-1
兵庫医科大学 病原微生物学講座
TEL: 0798-45-6548 FAX: 0798-40-9162

シンポジウム変更のお知らせ

演題登録要項にてご連絡させて頂きましたシンポジウムを、登録演題数の都合により以下のように変更させて頂いております。何卒ご理解のほど宜しくお願い致します。

- シンポジウム（１） エンドトキシンの測定とその特性
- シンポジウム（２） 自然免疫応答と疾患

座長の皆様へ

次座長席を設けております。ご担当セッション前にご着席ください。

各セッションの進行等をご一任させて頂きますので、プログラム時間にご配慮頂き進捗くださいますようお願い致します。

発表者の皆様へ

次演者席を設けております。前演者の発表が開始されましたらご着席ください。また、発表時間は事前にお知らせしました通りです。発表中はベルにて残り時間をお知らせ致します。座長の指示に従い、時間厳守でご発表頂きますようお願い致します。

発表スライドは既にご連絡の要領で事前に事務局までお送りください。締め切りは12月6日です。

研究会日程

12月10日(土)

- 9:25~ 9:30 開会の辞
日本エンドトキシン・自然免疫研究会理事長
横地高志
- 9:30~ 9:50 一般演題 (1) 1~2 座長：小幡 徹
- 9:55~11:15 シンポジウム (1) 1~4 座長：清水智治
藤本ゆかり
- 「エンドトキシンの測定とその特性」
- 11:20~11:40 授賞式・受賞講演 司会：谷 徹
- 11:50~12:30 ランチョンセミナー 司会：小谷穰治
演者：池田寿昭
- 「集中治療室における EAA 測定の意義」
- 12:40~13:20 特別講演 司会：筒井ひろ子
演者：中西憲司
- 「IL-1 ファミリーサイトカインと炎症」
- 13:30~14:40 招待講演 司会：小谷 穰治
演者：松田直之
- 「Inflammatory Alert Cell Strategy ~警笛細胞の炎症性シグナル制御~」
- 演者：渡邊栄三
- 「救急集中治療領域における Genomics—自然免疫および炎症反応関連遺伝子多型の生体反応への影響—」
- 14:50~15:30 シンポジウム (2) 5~6 座長：福井 博
- 「自然免疫応答と疾患」
- 15:30~15:50 コーヒーブレイク
- 15:50~16:40 一般演題 (2) 3~7 座長：三宅健介
- 16:50~17:40 一般演題 (3) 8~12 座長：木下 学
- 17:40~17:45 閉会の辞 当番世話人：筒井ひろ子
- 17:50~19:50 懇親会 10号館10階 リビエール

12月10日(土) 3号館4階 3-3講義室

一般演題(1) 1~2

9:30~9:50

座長：小幡 徹 (滋賀医科大学外科学講座)

一般演題(1) 1

光散乱法を用いたアンチトロンビンⅢ製剤中のエンドトキシン測定

落合雅樹¹、○浅野貴春²、藪崎克己²、廣野泰亮²

国立感染症研究所¹、興和株式会社²

一般演題(1) 2

Endotoxin Scattering photometry (ESP)法による腹部緊急手術症例での血中エンドトキシンの評価

○清水智治¹、小幡 徹¹、赤堀浩也¹、三宅 亨¹、森 毅¹、園田寛道¹、目片英治¹、遠藤善裕¹、江口 豊²、田畑貴久²、辻田靖之²、谷 徹¹

滋賀医科大学外科学講座¹、滋賀医科大学救急集中治療医学講座²

シンポジウム(1) 1~4

9:55~11:15

「エンドトキシンの測定とその特性」

座長：清水智治 (滋賀医科大学外科学講座)

藤本ゆかり (大阪大学大学院理学研究科化学専攻)

シンポジウム(1) 1

エンドトキシンの測定：比濁時間法とレーザー散乱測光法(EPS法)の比較

○小幡 徹¹、清水智治¹、赤堀浩也¹、遠藤善裕²、谷 徹¹

滋賀医科大学外科学講座¹、滋賀医科大学臨床看護学講座²

シンポジウム(1) 2

Helicobacter pylori リポ多糖のエピトープと生物活性の関連

○横田伸一¹、天野憲一³、黒木由夫²

札幌医科大学医学部微生物学¹、札幌医科大学医学部医化学²、秋田大学バイオサイエンス教育・研究センター³

シンポジウム(1) 3 (招待)

寄生性細菌 *H.pylori* および *P.gingivalis* リポド A の系統的合成と免疫調節活性

○藤本ゆかり¹、下山敦史¹、佐伯昭典¹、來山直弘¹、生地哲平¹、筒井ひろ子²、三宅健介³、深瀬浩一¹

大阪大学大学院理学研究科¹、兵庫医科大学病原微生物学²、東京大学医科学研究所感染遺伝学分野³

シンポジウム(1) 4 (招待)

糖鎖を用いたナノバイオテクノロジーによるウイルスの高感度検査法

○隅田泰生

鹿児島大学大学院理工学研究科、(株) スティックスバイオテック

平成 23 年度日本エンドトキシン・自然免疫研究会奨励賞授賞式・受賞講演 11:20~11:40

司会：谷 徹（滋賀医科大学外科学講座）

「マウスエンドトキシン肝障害における MyD88 と TRIF 両経路の重要性」

演者：今村美智子（兵庫医科大学臨床腫瘍薬剤制御学）

ランチョンセミナー 11:50~12:30

司会：小谷穰治（兵庫医科大学救急・災害医学講座）

「集中治療室における EAA 測定の意義」

演者：池田寿昭（東京医科大学八王子医療センター特定集中治療部）

特別講演

12:40~13:20

司会：筒井ひろ子（兵庫医科大学病原微生物学講座）

「IL-1 ファミリーサイトカインと炎症」

演者：中西憲司（兵庫医科大学学長、兵庫医科大学免疫・医動物学講座）

招待講演

13:30~14:40

司会：小谷穰治（兵庫医科大学救急・災害医学講座）

「Inflammatory Alert Cell Strategy

～警笛細胞の炎症性シグナル制御～」

演者：松田直之（名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野）

「救急集中治療領域における Genomics

—自然免疫および炎症反応関連遺伝子多型の生体反応への影響—」

演者：渡邊栄三（千葉大学医学部救急部・集中治療部）

シンポジウム(2) 5~6

14:50~15:30

「自然免疫応答と疾患」

座長：福井 博（奈良県立医科大学第3内科学）

シンポジウム(2) 5

致死肺傷を伴う新しいエンドトキシンショックモデルの確立—肺NKT細胞の関与—

○横地高志、Jargalsaikhan Dagvadorj、内記良一、小出直樹、吉田友昭
愛知医科大学医学部微生物・免疫学講座

シンポジウム(2) 6

熱傷後の複合免疫不全病態での各種細菌感染に対するIL-18の治療効果とその機序について

○木下 学¹、小野 聡²、庄野 聡¹、中島正裕¹、中島弘幸¹、高畑りさ³、
木村暁史³、辻本広紀³、関 修司¹

防衛医科大学校免疫微生物学講座¹、防衛医学研究センター外傷研究部門²、
防衛医科大学校外科³

コーヒーブレイク

15:30~15:50

一般演題(2) 3~7

15:50~16:40

座長：三宅健介（東京大学医科学研究所感染・免疫部門感染遺伝学
分野）

一般演題(2) 3

エンドトキシン血症下における肺組織障害の雌雄差とIL-18の役割

○高原美樹¹、青山倫子^{1,2}、山内千里¹、神前雅彦¹、秀野克仁¹、前重伯壮¹、
三好真琴¹、宇佐美眞¹、小谷穰治²

神戸大学大学院保健学研究科¹、兵庫医科大学救急・災害医学講座²

一般演題(2) 4

エンドトキシン血症下における骨髄好中球の遊走能におけるIL-18の役割について

○松岡未悠¹、青山倫子^{1,2}、高原美樹¹、山内千里¹、神前雅彦¹、井上岳人¹、
藤原麻有¹、前重伯壮¹、三好真琴¹、上田敬博²、小谷穰治²、宇佐美眞¹

神戸大学大学院保健学研究科¹、兵庫医科大学救急・災害医学講座²

一般演題(2) 5

エンドトキシン血症下における高インスリン血症とその雌雄差

○山内千里¹、青山倫子^{1,2}、高原美樹¹、神前雅彦¹、前重伯壮¹、三好真琴¹、宇佐美眞¹、小谷穰治²

神戸大学大学院保健学研究科¹、兵庫医科大学救急・災害医学講座²

一般演題(2) 6

エンドトキシン刺激下での好中球アポトーシスに対するアンチトロンビンⅢ(ATⅢ)の効果

○岡 伸樹¹、青山倫子^{1,2}、井上岳人¹、神前雅彦¹、高原美樹¹、山内千里¹、前重伯壮¹、三好真琴¹、上田敬博²、寺嶋真理子²、宇佐美眞¹、小谷穰治²

神戸大学大学院保健学研究科¹、兵庫医科大学救急・災害医学講座²

一般演題(2) 7

ローヤルゼリー中に含まれる中鎖脂肪酸 10-hydroxydecanoic acid による LPS シグナル制御

○高橋圭太、杉山剛志、森 裕志

岐阜薬科大学生命薬学大講座微生物学研究室

一般演題(3) 8~12

16:50~17:40

座長：木下 学（防衛医科大学校免疫微生物学講座）

一般演題(3) 8

Porphyromonas gingivalis ジンジパインによるヒト歯肉上皮細胞のアレルギー誘導性サイトカインの発現機構

○多田浩之¹、島内英俊²、松下健二¹

国立長寿医療研究センター口腔疾患研究部¹、東北大学大学院歯学研究科歯内歯周治療学分野²

一般演題(3) 9

2型糖尿病自然発症ラットにおける末梢血単球の LPS 刺激応答と食能の変化

○武田裕司、丸茂幹雄、若林一郎、

兵庫医科大学環境予防医学講座

一般演題(3) 10

HepG2 細胞を用いた鉄存在下での actinomycin D による TNF- α 誘導肝障害
モデルの構築 —NO からのアプローチ—

○坂口修平

東北薬科大学環境衛生

一般演題(3) 11

急性期における慢性炎症状態回復過程の検証

○近森正昭

近森病院臨床工学部

一般演題(3) 12

ラット出血性ショック蘇生後急性肺障害に対する低濃度一酸化炭素吸入の抗
炎症作用による治療効果

○川西 進¹、森松博史¹、清水裕子¹、松三昌樹²、高橋 徹^{1,3}、森田 潔¹

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科麻酔蘇生学分野¹、竜操整形外科病院麻酔
科²、岡山県立大学保健福祉学部³